

南会津町の湿原を守る会

だより 第三号

2008年度版

前年度から継続で行っていたリーフレット「南会津町の湿原」が完成し、学校や教育旅行、現地のお客様等へ、より役に立つ資料の活用と提供ができました。学校への出前講座や現地学習では、「駒止湿原案内の会」との連携を図りながら子供たちと一緒に学習でき、互いに行ける所を補いながら会士との交流にもつながりました。リーフレットの目的は、湿原の特徴や花やコケを知り、地域の自然遺産を認識すると共に、デリケートさや成り立ちを知り守っていく意識を持っていただくことです。今後多岐な面で活用しながら役立てるとともに、自然に触れる活動をしていきたいと思っております。リーフレットを活用したい方は事務局にお知らせください。

三月五日には最後の学習会「湿原に棲む生きもの・学習会」を企画しました。会員や友人と誘い合ってぜひご参加ください。

リーフレット完成！活用！



湿原をわかりやすく説明！学習や散策に役立つリーフレットで出前講座。湿原の出来る過程、貴重さ、特徴、散策時の注意、代表的な花などを紹介したリーフレットが完成し、啓発活動や学校での環境保全の出前講座や教育旅行に提供、活用している。リーフレットは10ページ、オールカラー。写真は町から提供を受けた数枚のほかはすべて会員が現地へ出向いて観察・撮影したもの。講座や現地で「わかりやすい」と好評だった。

「守る会」が魅力紹介

尾瀬悠久に
「守る会」が魅力紹介
尾瀬悠久氏は、自然保護の第一人者として知られる。今回のリーフレット制作では、尾瀬悠久氏から貴重なアドバイスをいただいた。尾瀬悠久氏は、自然保護の第一人者として知られる。今回のリーフレット制作では、尾瀬悠久氏から貴重なアドバイスをいただいた。



リーフレットを活用した出前講座、湿原のなりたちや昆虫について楽しく学習



講師：君島、平野、他数名が協力
田島小5年7月、珍しい虫や蜘蛛に興味！コケ見本の水にびっくり。きれいな花を現地で見るのが楽しみ。



リーフレットの取り組みが記事で紹介された 5/30



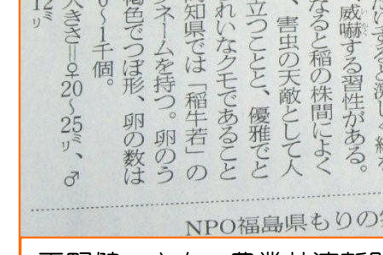
巨大蜂にもびっくり



教育旅行にもリーフレットを提供



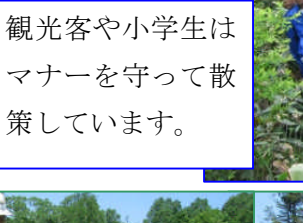
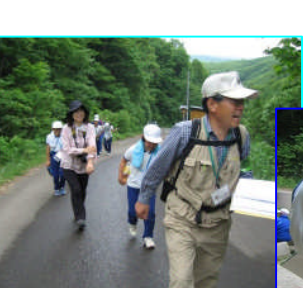
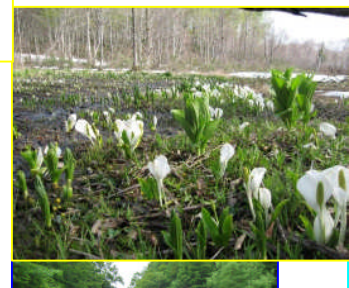
啓発活動では掃除も



リーフレットで啓発活動 デリケートさをアピールし踏まないようにお願いし、リーフレットで協賛も呼びかけた。

新緑の湿原
撮影：君島満三

小学生と湿原観察 案内の会と連携！



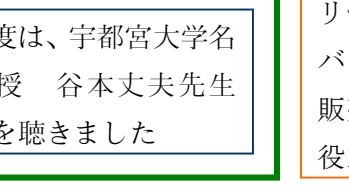
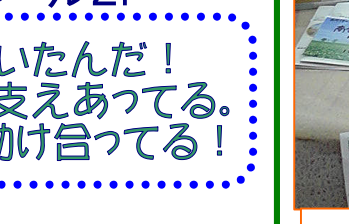
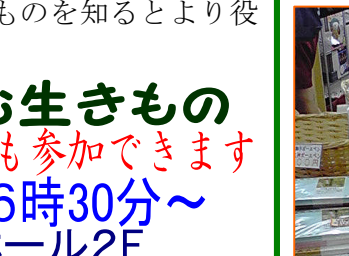
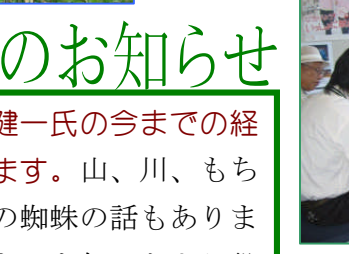
観光客や小学生はマナーを守って散策しています。

学習会のお知らせ

今年度は、会員でもある平野健一氏のこれまでの経験や研究の成果の発表を聴きます。山、川、もちろん湿原に棲む生き物や得意の蜘蛛の話もあります。散策には植物のほか生きものを知るとより役に立ち楽しめます。

駒止湿原に棲む生きもの学習会 どなたでも参加できます
3月5日(木)午後6時30分～
南会津町福祉ホール2F

こんな生きものがいたんだ！
昆虫～トカゲ。みんな支えあってる。
葉っぱもミミの虫も助け合ってる！



腐食部分を計測中

6月 南山匠の会に協力いただき駒止湿原の木道調査。結果を町へ提供。写真と図でわかりやすく詳しくまとめた。

ナガコガネグモ——コガネグモ科
たかかろも
されど蜘蛛
しま模様優雅な「稲牛若」
NPO福島県もりの案内人 平野 健一

平野健一さん、農業共済新聞にも昆虫観察を連載！



事務局長・連絡先
2009年2月
0241-62-1248阿部

田代山
6月、事務局は田代山へ。来年度も一緒に登る予定。詳細は来年度総会資料に掲載予定。



昨年度は、宇都宮大学名誉教授 谷本丈夫先生の話をお聴きしました



リーフレット150円 バッジ各1500円で販売。啓発と記念に役立っています。

会津田島駅、祇園会館、道の駅たじまにバッジ、リーフレットをおきました。共に福島県のサポートを受け制作されました。